

# 大会におけるコロナ感染予防対策について

埼玉県女子委員会/2022

一人ひとりが常にソーシャルディスタンスを意識し行動しましょう。

～運営・選手・スタッフ・審判員 全ての方が対象です

- 1 大会会場においては、本部の指示に従うこと。
- 2 大会等での受付窓口には手指消毒を設置すること。受付担当者はマスクを着用すること。
- 3 来場者は受付時に消毒をすること。(スタジアム等の会場の場合)
- 4 来場者は極力会話を控えること。
- 5 声を出しての応援は禁止とする。
- 6 更衣室、トイレ、練習場所等は密にならないよう注意すること。
- 7 練習・試合以外は、極力マスクを着用すること。ただし、熱中症対策として外すことは構わない。
- 8 練習中、試合中の飲水ボトル、タオル等については個人専用とすること。
- 9 「健康チェックシート」により検温等の確認を行い、提出すること。提出がない場合、記載がない場合、試合には出場できない。
- 10 MCM時にベンチ入りスタッフ、選手の「健康チェックシート」を提出すること。
- 11 試合前・後のセレモニーは密にならないよう注意し、簡易のものとする。
- 12 メディカルスタッフ、負傷者の治療、サポートを行う方はラテックスグローブ等を使用することが望ましい。
- 13 事前に暑熱対策の資料に目を通し、熱中症対策については、各チーム、個人においてしっかり行うこと。
- 14 当日の天候、グラウンド状況、周囲環境等により諸注意、確認事項の変更、追加等がある場合は本部より知らせる。
- 15 新型コロナウイルスの感染拡大状況により、無観客、大会の中止もあり得る。
- 16 試合後に体調不良となった場合は、チーム感染対策者を通じ、大会委員長または事務局に連絡すること。  
\*連絡内容：体調不良の状況（体温、症状、医療機関の診断内容など）  
試合情報（日時・場所・審判員名）
- 17 審判員は別紙により対応すること。